

Ryu's Paper

リュウズ ペーパー

龍華図書館
2025年5月号
(隔月発行)
Vol.46

五月といえば五月病。新年度が始まった緊張感や疲労がもとで、無気力などの症状を引き起こします。「少し疲れただけ」と思い込んで頑張りすぎないようにしてくださいね。今回の『図書館でめぐる郷土～八尾市史編～』のテーマは「辻合コレクションと木綿文化」です。かつての八尾の名産品、河内木綿の歴史を伝える木綿資料のコレクションと現代に続く木綿文化についてご紹介します。

シリーズ
図書館でめぐる郷土
～八尾市史編～

第四十六回

『辻合コレクションと木綿文化』

辻合コレクションとは、河内木綿の文様研究家であった故辻合喜代太郎氏(1908年～1993年)が収集した、河内を代表する木綿のコレクションです。辻合氏は、明治41年(1908年)に八尾市恩智で生まれ、大阪市立大学助教授、大阪府立大学、琉球大学、帝国女子大学(現:大阪国際大学)の教授を歴任し、八尾市立歴史民俗資料館の運営委員会委員長を長年にわたり務められた人物です。辻合氏はかつて各地で多くの人々が愛用した手織木綿に注目し、昭和30年代から河内をはじめ、大和や丹波などの木綿の調査と収集に各地を歩き、『河内木綿譜』、『大和木綿譜』、『丹波木綿譜』の木綿譜三部作と呼ばれる資料を刊行しました。いずれも実物裂を貼付した資料編と本文編からなり、各100部ずつのみの販売で、実物の生地を目にすることのできる希少な資料です。

辻合コレクションはこうした過程で集められたもので、合計2,437点にもなる膨大な染色資料です。最も多いのは布団地で、全体の約3分の1を占めており、そのうちの半数以上は『筒描』と『型染』という技法で作られたものです。どちらも大変手間がかかる技法で高価なものであり、婚礼用として用いられました。当時の裕福な河内の人々の生活を知る貴重な資料です。一方、衣類のコレクションは木綿の長着が30点余りと少なく、その殆どが製作時期の新しいものでした。長着のように普段身に着ける河内木綿は古くなると、他のものにリメイクされます。大人の長着の傷んでいない部分で子どもの長着を仕立て、次は赤ちゃんのおしめにし、最後は埃はたきや雑巾にして布を使い尽くすため、残るものが少ないのです。明治時代に入ると、外国からの繊維の長い綿や細い糸が安い値段で大量に輸入されるようになり、工場の機械で一度にたくさん糸が紡げるようになりました。そして、明治30年(1897年)代には、農業としての河内木綿は生産が終了し、河内木綿は減少していきました。

しかし平成13年(2001年)、NPO法人「河内木綿藍染保存会」が河内木綿の再興を掲げて活動を始めます。河内木綿藍染保存会前理事長の村西徳子氏が染色デザインの同好の人々とともに辻合氏の指導を受け、型彫り、糊置き、藍染と古い資料を参考に河内木綿文様の復元活動に取り組み、現在も保存会の活動は続いています。そして古布から文様を復元し、伝統的な工程を継承している文化が注目され、大阪・関西万博でも河内木綿藍型染が紹介されます。5月9日(金)と10日(土)の2日間、万博会場で作品展示を行うほか、河内木綿文様を布の鞆にステンシルで染める体験ができるそうです。一度は姿を消した河内木綿ですが、再び現代によみがえり八尾市の文化を世界に伝えています。

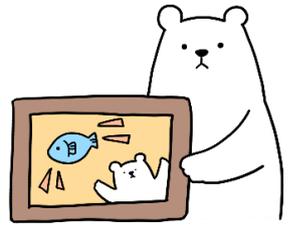


参考資料

『新版八尾市史 美術工芸編』2022年3月 八尾市史編纂委員会/編
河内木綿藍染保存会 HP >> <https://www.kawachimomen.com/index.html>
(2025年4月17日確認)

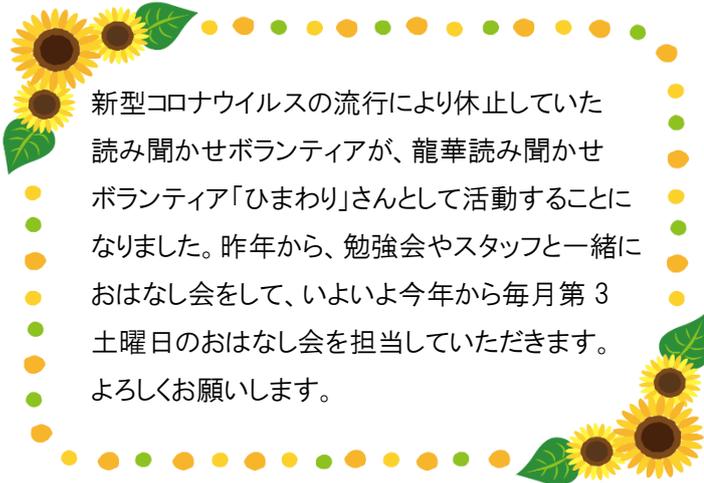
【写真】 桐に鳳凰紋筒描布団地
提供: 八尾市立歴史民俗資料館

5月のTopics & Information



-Topics

読み聞かせボランティア始動！！



新型コロナウイルスの流行により休止していた読み聞かせボランティアが、龍華読み聞かせボランティア「ひまわり」として活動することになりました。昨年、勉強会やスタッフと一緒におはなし会をして、いよいよ今年から毎月第3土曜日のおはなし会を担当していただきます。よろしくお願いします。

☆おはなし会☆

日時：毎週土曜日 14:30～15:00

場所：龍華図書館 2階おはなし室

絵本や紙芝居を読んだり、楽しい手遊びをします。



☆スケジュール☆

偶数月の第1土曜日：お誕生日会

奇数月の第1土曜日：パパもいっしょのおはなし会

毎月第2土曜日：まめっこりゅうげ合同おはなし会

毎月第3土曜日：「ひまわり」さんによるおはなし会

毎月最終土曜日：おはなし会と工作



-Information イベントのご案内

親子で学ぶ護身術



【クラヴマガとは】

イスラエル軍 (IDF) や米国政府機関 (SWAT・FBI) で正式に採用されている接近戦闘術。

人間が本能的に持っている条件反射を利用し、身体が自然に護身の動きとして反応するという特徴を持っています。

●日時…2025年5月25日(日) 14:00～15:30

●場所…龍華コミセン 3階 集会室

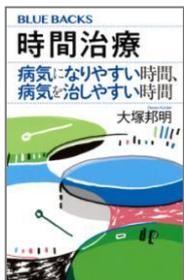
●対象…小学生・中学生の子どもとその保護者

●定員…10組(申込順)

●申込…2025年5月10日(土)9:00～

龍華図書館カウンター、電話、FAXにて受付。

今月の一冊はコレ!



「時間治療 病気になりやすい時間、病気を治しやすい時間」

(資料コード:711216333)

著者：大塚 邦明 / 出版者：講談社

「朝」「月曜日」「冬」は病気になりやすい「魔」の時間？脳梗塞や心疾患などの病気になりやすいタイミングはいつでしょう？人体はさまざまなリズムにしたがって「いつ」「何を」おこなうかを精密に決めています。「生体リズム」や「体内時計」が、どのように健康や病気に影響を与えるのでしょうか。生活習慣が崩れやすい時期だからこそ、健康について見つめ直してみませんか。

【表紙画像】出版書誌データベースより

編集・発行

八尾市立龍華図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

〒581-0056 大阪府八尾市南太子堂 2-1-45
TEL 072-922-8007 FAX 072-922-7057
ホームページ <https://yao-ryugelib.jp/>

Facebook

情報発信をしていますので、
いいね！してください。

